福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	株式会社サンコービルド
代表者名	松川 伸太郎
所在地	福岡市博多区博多駅前 1 丁目 31-17
市内拠点所在地	（所在地が市外の場合のみ記載） –
業種	建設業
電話番号	092-414-6610
ホームページ	https://www.sanko-bld.co.jp/

Well-being 向上に向けた取組み	社内でのアンケート後に集約を取り、社員の健康意識にたいする認識を共有しました。 この結果を踏まえ、社内で健康増進キャンペーンを実施いたしました。社長以下社員がウォーキングアプリを取入れ健康の「見える化」を行い、健康度が上がった社員には表彰をしております。 また相談窓口を設け、ストレス等での健康不安を産業医に相談できるような制度を設けております。		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート　　事業者名：株式会社サンコービルド

カテゴリ	チェック項目	3側面該当 環境	社会	経済	具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。		○	○	女性従業員の活躍状況をホームページなどで発信しています。					○			○		○							
人権・労働	**【多様な働き方の促進】** ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	新型コロナ感染防止対策として、リモートデスクトップを利用しての在宅テレワークの実施や、近接支店に分散しての執務等を実施しています。(現在は通常勤務です)					○			○		○							
人権・労働	**【人権の尊重】** ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	当社は、社則第49条に、「会社は、社員の国籍・性別・信条または社会的身分等を理由として、給与・労働時間その他の労働条件について差別的扱いをしない。」と定め、これを遵守・運用しています。					○			○		○						○	
人権・労働	**【従業員の心と体の健康への配慮】** ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	全従業員に対する定期健康診断の実施や、診断結果に基づく産業医によるフォローアップを行っています。また毎年9月には、同じく全従業員に対するメンタルヘルス対策として、ストレスチェックも実施し、この結果も産業医と共有して、必要な対応を行っています。「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」にも登録しています。			○		○			○									
人権・労働	**【人材育成】** ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	新入社員(新卒・中途)に対するオリエンテーションや社内・社外研修、また社内各部門毎に責任者はISO9001に基づく「年次教育・訓練計画」を策定し、ISO教育を含めた必要な教育を実施しています。国家資格の取得を目指す社員には、就学費用の会社補助、業務時間内の学習を含む、強固な支援を提供しています。				○	○			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	2010年に電子マニュフェスト「イーリバース」を導入し、廃棄物の適正処理を徹底しています。また、総合建設会社としの事業活動から生じる廃棄物は、リサイクル法に基づき有効活用することで、発生量の削減を図っています。			○			○					○	○		○			
環境	**【温室効果ガスの排出削減】** ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		○	2026年度までに全ての社有車を、環境配慮車(HV、PHEV、EV)に切り替える目標を設定し実施しています。(現在は全34台中、27台まで切換え済み)本社事務所の照明器具は、昨年度に蛍光灯からLED照明に取換えを行い、併せて冷暖房等空調機器の使用も温度設定を守り節電に努めています。							○					○	○					
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		○	清掃活動計画書を作成の上、月に1回事業所や作業所周辺の地域・河川・海岸の清掃活動を継続して実施しています。また、状況写真を添付の上、記録簿の作成を行っており、記録簿は全従業員で共有し、意識向上に努めています。						○						○	○	○	○		
環境	**【水資源の有効活用】** ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			事業所ではウォーターサーバーを設置の上、社内に呼び掛けをし、節水への意識向上に努めています。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	当社が施工し完成・引渡しを行う建物及び付帯設備について、引渡時に取扱説明会を実施しています。また、緊急時連絡表を提示して、異常時には早期に対応が可能な体制を整え、安全・安心を担保しています。また、建物1年点検、2年点検に加えて、5年、10年の定期点検サービスも実施しています。			○									○					
製品・サービス	**【社会課題解決】** ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	当社の設計する建物では、バリアフリー法や福祉のまちづくり条例を順守し、ユニバーサルデザインの理念に基づく設計を行っています。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		個人情報保護に関する法令に基づき、特定個人情報等の「取得」、「保管」、「利用」、「提供」、「開示、訂正、利用停止」、「廃棄」の各段階における留意事項及び安全管理措置について定めた自社の「特定個人情報取扱い規定」を定め、全社員の周知を図ると共に、規定に基づく個人情報の取扱いを実施しています。																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【法令遵守】** ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		社内契約書式等へ「反社会勢力の排除項目」を記載し運用しています。ISOに基づく内部監査を全部門に対し半年毎に実施し、法令遵守に違反する状況の有無を確認しています。(10年以上発生ゼロ)																○	
公正な事業慣行・組織体制	**【内部管理体制】** ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	経営理念(社是)は、毎朝の朝礼時に全員で唱和しています。経営目標は、ISO9001, ISO14001の認証に基づき、年度毎に社長方針を展開(共有)し、半期毎のマネジメントレビューにて、部門毎の進捗確認をしています。								○	○								○
公正な事業慣行・組織体制	**【事業継続、事業承継】** ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	ISO規格に基づき、会社としての緊急事態を特定し、発生した場合の手順を緊急事態管理規定に定め、事業継続計画(BCP)を策定しております。事業活動を継続し、或いは早期の復旧を図る等、環境影響の予防と緩和を図っています。									○		○		○			○	